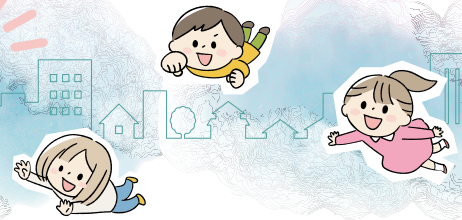




まちの話題



5月26日[Tue]

佐賀東信用組合が子育て応援の寄附金を贈呈



▲横尾部長（中央）から香月市長（左）へ目録が手渡されました

平成28年度から多久市と「まち・ひと・しごと創生に関する連携協定」を締結している佐賀東信用組合から子育て応援の寄附金を贈呈いただきました。同組合は地域の子育てを応援するため、協定を結ぶ県内9市町へ「とうしんカンガルー定期預金^(※)」の契約額に応じて寄附されます。

佐賀東信用組合の横尾英伸部長は「今回で9回目となります。これからもこの取り組みをずっと続けていきたいです」と話され、香月正則市長は「子どもたちのためにご寄附いただきありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。

(※) …令和8年度から「とうしんカンガルー定期預金」に変更されています



5月27日[Wed]

多久市立図書館が文部科学大臣表彰を受賞



▲表彰状を手にする辻館長（右）と香月市長（左）

東京都で4月に行われた「子どもの読書活動推進フォーラム」において、多久市立図書館が「令和8年度子供の読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受けました。

受賞を香月正則市長に報告した多久市立図書館の辻成美館長は「出張おはなし会は、学校や児童センター、怒る一むや高齢者サロンにもお伺いし、おはなしを届けています。図書館は地域のみなさんとともに成長しています。これからも小さい図書館だからこそできる細やかなサービスを続けていきたいです」と話されました。報告を受けた香月市長は「これからも子どもたちが多くの本に親しむことができるよう頑張ってください」と期待を寄せました。

5月28日[Thu]

児童交通指導委員に委嘱状交付



▲今回児童交通指導委員となった児童と飯盛会長（下段左から3人目）

小城警察署多久幹部派出所にて市内3校の義務教育学校の6年生（各4人）へ児童交通指導委員の委嘱状と交通指導の際に使用する帽子、腕章、ホイッスルが交付されました。

この活動は児童の交通安全への意識を高め、地域全体で交通事故ゼロをめざす取り組みとして実施されているものです。

多久地区交通安全協会の飯盛康登会長は「事故が一つでも減らせるように頑張ってください」と激励の言葉を送られました。

東原彦舎東部校の6年生は「事故を減らしたいと思い、自分から立候補しました。交通事故がゼロになるように頑張りたいです」と意気込みを話されました。

